

2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月9日

上場会社名 株式会社 大林組

上場取引所 東 福

コード番号 1802 URL <https://www.obayashi.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 蓮輪 賢治

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高田 佳明

TEL 03-5769-1701

四半期報告書提出予定日 2020年11月10日

配当支払開始予定日

2020年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	852,681	11.7	54,871	24.6	57,127	25.6	47,155	17.0
2020年3月期第2四半期	965,290	3.0	72,764	11.9	76,751	10.0	56,813	16.4

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 46,399百万円 (10.5%) 2020年3月期第2四半期 51,859百万円 (10.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	65.71	
2020年3月期第2四半期	79.17	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	2,157,669	884,040	39.5
2020年3月期	2,230,297	850,498	36.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 853,045百万円 2020年3月期 817,892百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		16.00		16.00	32.00
2021年3月期		16.00			
2021年3月期(予想)				16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,860,000	10.3	119,000	22.2	126,000	20.8	94,000	16.9	130.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 2 社 (社名) 大林プロパティズUK、除外 社 (社名)
うめきた開発特定目的会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	721,509,646 株	2020年3月期	721,509,646 株
------------	---------------	----------	---------------

期末自己株式数

2021年3月期2Q	3,838,278 株	2020年3月期	3,861,933 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	717,657,896 株	2020年3月期2Q	717,641,686 株
------------	---------------	------------	---------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想に関する事項につきましては、[添付資料]3ページをご覧ください。
2. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
3. 当社は、2020年11月10日(火)にアナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料につきましては、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(5) 新型コロナウイルス感染症への対応について	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、企業収益が悪化し、民間設備投資が減少するなど、景気は依然として先行き不透明な厳しい状況が続いております。

国内の建設市場におきましては、公共工事の発注は堅調に推移しているものの、民間工事の発注は景気後退の影響を受けて減少傾向にあることから、受注環境について今後の先行きは引き続き予断を許さない状況にあります。

こうした情勢下でありまして、当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績につきましては、国内建築事業において前連結会計年度に複数の大型工事が竣工したことや当第2四半期連結累計期間は着工直後の工事が多く工事進捗に伴う売上計上が減少したことなどから、売上高は前年同四半期比約1,126億円(11.7%)減の約8,526億円となりました。これに伴い、営業利益は前年同四半期比約178億円(24.6%)減の約548億円、経常利益は前年同四半期比約196億円(25.6%)減の約571億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比約96億円(17.0%)減の約471億円となりました。

当社グループの事業別の概況は、次のとおりです。

(建設事業)

建設事業受注高につきましては、当社の国内土木事業で増加したものの、国内建築事業における大型工事の受注予定時期が2021年3月期は下期に偏っていることや新型コロナウイルスの感染拡大により海外建築事業において工事計画のキャンセルや延期が発生したことなどから、前年同四半期比約2,543億円(28.4%)減の約6,415億円となりました。その内訳は国内建築事業約3,231億円、海外建築事業約1,440億円、国内土木事業約1,615億円、海外土木事業約128億円です。

次に、建設事業売上高につきましては、国内建築事業における売上計上の減少等により、前年同四半期比約1,091億円(11.9%)減の約8,087億円となりました。その内訳は国内建築事業約4,557億円、海外建築事業約1,648億円、国内土木事業約1,558億円、海外土木事業約323億円です。

また、営業利益につきましては、前年同四半期比約176億円(27.2%)減の約474億円となりました。

(不動産事業)

不動産事業につきましては、売上高は前年同四半期比約1億円(0.8%)減の約219億円、営業利益は約0.2億円(0.4%)減の約58億円となりました。

(その他)

その他につきましては、売上高は前年同四半期比約32億円(12.9%)減の約219億円、営業利益は約1億円(10.5%)減の約16億円となりました。

<事業別 売上高及び営業損益(連結)>

(単位:百万円)

区 分	建設事業					不動産 事業	その他	合 計
	国内建築	海外建築	国内土木	海外土木	建設事業計			
売上高	455,771	164,848	155,816	32,349	808,785	21,992	21,902	852,681
営業損益	26,266	2,459	19,165	△477	47,414	5,855	1,601	54,871

(2) 連結財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末比約726億円(3.3%)減の約2兆1,576億円となりました。これは、事業用不動産の取得等により「土地」及び「建設仮勘定」が増加した一方で、「現金預金」や工事代金債権(「受取手形・完成工事未収入金等」)及び「電子記録債権」の合計が減少したことなどによるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末比約1,061億円(7.7%)減の約1兆2,736億円となりました。これは、「長期借入金」などの有利子負債が増加した一方で、工事代金の支払に係る債務(「支払手形・工事未払金等」)及び「電子記録債務」の合計が減少したことなどによるものであり、有利子負債残高は前連結会計年度末比約238億円(9.6%)増の約2,724億円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比約335億円(3.9%)増の約8,840億円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い「利益剰余金」が増加したことなどによるものです。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は39.5%となり、前連結会計年度末より2.8ポイント上昇しました。

(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に国内の建設事業で支出が先行したことなどから約312億円のマイナス（前年同四半期は約660億円のプラス）となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、事業用不動産の取得等により約572億円のマイナス（前年同四半期は約166億円のマイナス）となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の増加等により約106億円のプラス（前年同四半期は約342億円のマイナス）となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末に比べて約797億円減少し、約2,192億円となりました。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期（2021年3月期）の連結業績予想につきましては、現時点で見直した結果、2020年8月3日の第1四半期決算発表時に公表した数値から変更ありません。

(5) 新型コロナウイルス感染症への対応について

業界団体が策定したガイドラインに準拠して、本年5月に当社としての「新型コロナウイルス感染拡大予防のための基本行動プログラム」を策定するとともに、工事事務所版として、本年6月に「工事現場における新型コロナウイルス感染予防行動ガイドライン」を策定いたしました。

これらのプログラムに基づき、3密を回避する執務環境を整備するなど、新型コロナウイルス感染症への感染予防及び感染者発生時の影響を最小化するための対策を取りつつ、従前と同様の事業活動、成果達成等を維持していくこととしております。

また、不測の事態に備え、通常を上回る手元流動性を確保し国内外のグループ会社に対して機動的に資金供給できる体制を整えております。

当社グループは今後も関係者の身体、生命及び生活の安全の確保を最優先にその時々に応じた必要な安全対策を講じたうえで、公共インフラの整備や民間事業者の事業継続のために必要な建設需要などに対し、真摯に取り組んでまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	315,027	241,584
受取手形・完成工事未収入金等	773,694	715,244
電子記録債権	12,680	15,190
有価証券	7,103	4,643
販売用不動産	11,937	13,127
未成工事支出金	38,141	52,488
不動産事業支出金	15,171	14,515
P F I 等たな卸資産	53,500	38,947
その他のたな卸資産	8,744	8,304
未収入金	75,125	76,101
その他	22,749	36,287
貸倒引当金	△118	△121
流動資産合計	1,333,757	1,216,314
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	120,866	118,409
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	55,274	52,944
土地	367,701	382,879
リース資産（純額）	236	219
建設仮勘定	28,112	40,648
有形固定資産合計	572,190	595,101
無形固定資産	6,367	6,782
投資その他の資産		
投資有価証券	290,719	292,986
長期貸付金	2,109	1,993
繰延税金資産	1,846	1,879
その他	23,496	42,804
貸倒引当金	△191	△192
投資その他の資産合計	317,981	339,471
固定資産合計	896,539	941,354
資産合計	2,230,297	2,157,669

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	536,863	444,494
電子記録債務	118,976	97,675
短期借入金	54,823	56,928
1年内返済予定のノンリコース借入金	7,631	7,585
リース債務	839	557
未払法人税等	27,209	10,436
未成工事受入金	109,216	135,801
預り金	121,611	106,597
完成工事補償引当金	4,313	4,053
工事損失引当金	12,694	11,796
独占禁止法関連損失引当金	4,145	4,145
その他	91,845	79,054
流動負債合計	1,090,170	959,126
固定負債		
社債	40,000	40,000
長期借入金	78,104	103,900
ノンリコース借入金	67,993	64,000
リース債務	442	319
繰延税金負債	5,336	8,506
再評価に係る繰延税金負債	18,893	18,893
役員株式給付引当金	433	408
環境対策引当金	239	26
退職給付に係る負債	52,598	53,158
その他	25,584	25,288
固定負債合計	289,627	314,502
負債合計	1,379,798	1,273,629
純資産の部		
株主資本		
資本金	57,752	57,752
資本剰余金	42,825	42,827
利益剰余金	587,012	621,030
自己株式	△2,121	△2,095
株主資本合計	685,469	719,514
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,775	105,727
繰延ヘッジ損益	6,837	7,025
土地再評価差額金	19,076	20,725
為替換算調整勘定	1,306	△220
退職給付に係る調整累計額	426	272
その他の包括利益累計額合計	132,422	133,530
非支配株主持分	32,606	30,994
純資産合計	850,498	884,040
負債純資産合計	2,230,297	2,157,669

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高		
完成工事高	917,962	808,785
不動産事業等売上高	47,327	43,895
売上高合計	965,290	852,681
売上原価		
完成工事原価	808,109	716,192
不動産事業等売上原価	35,816	32,793
売上原価合計	843,926	748,985
売上総利益		
完成工事総利益	109,853	92,593
不動産事業等総利益	11,510	11,102
売上総利益合計	121,364	103,695
販売費及び一般管理費	48,600	48,823
営業利益	72,764	54,871
営業外収益		
受取利息	630	471
受取配当金	4,510	3,437
その他	936	548
営業外収益合計	6,077	4,458
営業外費用		
支払利息	914	1,136
その他	1,176	1,066
営業外費用合計	2,090	2,203
経常利益	76,751	57,127
特別利益		
投資有価証券売却益	1,924	1,992
固定資産売却益	131	1,324
独占禁止法関連損失引当金戻入額	2,096	—
その他	177	223
特別利益合計	4,329	3,539
特別損失	1,544	366
税金等調整前四半期純利益	79,536	60,300
法人税、住民税及び事業税	22,519	9,524
法人税等調整額	△1,528	2,738
法人税等合計	20,991	12,263
四半期純利益	58,545	48,037
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,732	881
親会社株主に帰属する四半期純利益	56,813	47,155

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	58,545	48,037
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,564	958
繰延ヘッジ損益	1,731	66
為替換算調整勘定	490	△2,624
退職給付に係る調整額	△331	△153
持分法適用会社に対する持分相当額	△12	115
その他の包括利益合計	△6,685	△1,637
四半期包括利益	51,859	46,399
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	49,666	46,614
非支配株主に係る四半期包括利益	2,192	△214

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	79,536	60,300
減価償却費	9,259	9,572
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△23	4
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△413	△875
独占禁止法関連損失引当金の増減額 (△は減少)	△2,096	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	98	378
有価証券及び投資有価証券評価損益 (△は益)	874	—
受取利息及び受取配当金	△5,141	△3,909
支払利息	914	1,136
固定資産売却損益 (△は益)	△112	△1,312
有価証券及び投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,484	△1,977
売上債権の増減額 (△は増加)	57,524	53,523
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△15,308	△14,421
たな卸資産の増減額 (△は増加)	393	1,207
P F I 等たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,421	14,552
その他の資産の増減額 (△は増加)	△9,061	△15,845
仕入債務の増減額 (△は減少)	△37,240	△111,234
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△2,124	27,397
その他の負債の増減額 (△は減少)	11,301	△27,661
その他	△26	267
小計	85,446	△8,898
利息及び配当金の受取額	5,270	4,617
利息の支払額	△878	△1,117
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△23,787	△25,895
営業活動によるキャッシュ・フロー	66,051	△31,293
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△15,435	△23,077
定期預金の払戻による収入	12,235	16,176
有形及び無形固定資産の取得による支出	△15,981	△29,294
有形及び無形固定資産の売却による収入	225	557
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△1,687	△3,443
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	4,045	6,502
貸付けによる支出	△189	△47
貸付金の回収による収入	178	87
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△6,671
その他	—	△18,028
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,609	△57,240

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△9,222	1,616
リース債務の返済による支出	△58	△445
長期借入れによる収入	1,010	32,716
長期借入金の返済による支出	△9,054	△6,290
ノンリコース借入金の借入れによる収入	3,287	90
ノンリコース借入金の返済による支出	△6,731	△4,127
社債の発行による収入	10,000	—
社債の償還による支出	△10,000	—
配当金の支払額	△12,925	△11,488
非支配株主への配当金の支払額	△233	△1,197
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△364	△195
その他	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△34,293	10,674
現金及び現金同等物に係る換算差額	△755	△1,875
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	14,393	△79,735
現金及び現金同等物の期首残高	157,699	298,945
現金及び現金同等物の四半期末残高	172,093	219,209

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計
	国内 建築	海外 建築	国内 土木	海外 土木	不動産	計		
売上高								
外部顧客への売上高	538,055	185,141	164,532	30,233	22,178	940,140	25,149	965,290
セグメント間の 内部売上高又は振替高	26,069	463	10,355	—	532	37,420	4,139	41,559
セグメント売上高	564,124	185,605	174,887	30,233	22,710	977,561	29,288	1,006,850
営業利益								
外部顧客売上高に対応する 営業利益(注2)	41,191	5,263	17,502	1,138	5,878	70,974	1,789	72,764
セグメント間の 内部営業利益又は振替高	510	—	4	△0	△59	455	△52	403
セグメント利益	41,702	5,263	17,507	1,137	5,819	71,430	1,736	73,167

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、PFI事業、再生可能エネルギー事業、金融事業及びゴルフ場事業等を含んでいる。

2 「外部顧客売上高に対応する営業利益」は、「セグメント利益」から「セグメント間の内部営業利益又は振替高」を控除した金額であり、「外部顧客売上高に対応する営業利益」の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計
	国内 建築	海外 建築	国内 土木	海外 土木	不動産	計		
売上高								
外部顧客への売上高	455,771	164,848	155,816	32,349	21,992	830,778	21,902	852,681
セグメント間の 内部売上高又は振替高	18,651	16	8,185	—	489	27,343	4,653	31,997
セグメント売上高	474,422	164,865	164,001	32,349	22,482	858,121	26,556	884,678
営業利益又は営業損失								
外部顧客売上高に対応する 営業利益又は営業損失(△) (注2)	26,266	2,459	19,165	△477	5,855	53,270	1,601	54,871
セグメント間の 内部営業利益又は振替高	△569	—	△18	—	△59	△646	△52	△698
セグメント利益又は損失(△)	25,696	2,459	19,147	△477	5,796	52,623	1,549	54,172

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、PFI事業、再生可能エネルギー事業、金融事業及びゴルフ場事業等を含んでいる。

2 「外部顧客売上高に対応する営業利益又は営業損失」は、「セグメント利益又は損失」から「セグメント間の内部営業利益又は振替高」を控除した金額であり、「外部顧客売上高に対応する営業利益又は営業損失」の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項なし。